

1 概 況

令和5年平均佐賀市消費者物価指数は、令和2年を100とした総合指数で105.1となり、前年に比べ(+) 3.4% の上昇となった。

なお、総合指数は、平成25年から令和2年は上昇、令和3年は下落、令和4年から令和5年は上昇となった。

(1) この1年間における総合指数の動きを月別に前年同月比で見ると、1月は設備修繕・維持、電気代などの値上がりにより(+) 4.0% の上昇、2月は設備修繕・維持、通信などの値上がりにより(+) 3.2% の上昇、3月は設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 3.2% の上昇、4月は設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 3.1% の上昇、5月は設備修繕・維持、菓子類などの値上がりにより(+) 3.3% の上昇、6月は設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 2.7% の上昇、7月は設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 3.3% の上昇、8月は設備修繕・維持、魚介類などの値上がりにより(+) 3.7% の上昇、9月は設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 3.6% の上昇、10月は設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 3.9% の上昇、11月は設備修繕・維持、教養娯楽サービスなどの値上がりにより(+) 3.8% の上昇、12月は教養娯楽サービス、設備修繕・維持などの値上がりにより(+) 3.4% の上昇となった。

(2) 10大費目指数の動きを前年比で見ると、「食料」は調理食品、菓子類などの値上がりにより(+) 8.0% 、「住居」は設備修繕・維持の値上がりにより(+) 2.9% 、「光熱・水道」は電気代の値下がりにより(-) 8.7% 、「家具・家事用品」は家事用消耗品、家庭用耐久財などの値上がりにより(+) 9.1% 、「被服及び履物」は下着類、シャツ・セーター類などの値上がりにより(+) 0.9% 、「保健医療」は保健医療用品・器具、医薬品・健康保持用摂取品の値上がりにより(+) 1.9% 、「交通・通信」は通信、自動車等関係費などの値上がりにより(+) 2.2% 、「教育」は補習教育、授業料等などの値上がりにより(+) 0.8% 、「教養娯楽」は教養娯楽サービス、教養娯楽用品などの値上がりにより(+) 4.1% 、「諸雑費」は身の回り用品、理美容用品などの値上がりにより(+) 2.9% となった。

(3) 近年の総合指数の動き(前年比)

平成28年・・・	自動車等関係費、電気代などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+) 0.2% の上昇。
平成29年・・・	通信、野菜・海藻などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、電気代などの値上がりにより(+) 0.4% の上昇。
平成30年・・・	通信、家賃などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、野菜・海藻などの値上がりにより(+) 1.1% の上昇。
令和元年・・・	野菜・海藻、通信などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、電気代などの値上がりにより(+) 0.3% の上昇。
令和2年・・・	他の諸雑費、自動車等関係費などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+) 0.2% の上昇。
令和3年・・・	自動車等関係費、家賃などの値上がりがあったものの、通信、野菜・海藻などの値下がりにより(-) 0.6% の下落。
令和4年・・・	通信、家賃などの値下がりがあったものの、電気代、設備修繕・維持などの値上がりにより(+) 2.2% の上昇。
令和5年・・・	電気代、家賃などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより(+) 3.4% の上昇。